

(平成27年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1262	(H.26)No.	1262
-----------	------	-----------	------

事務事業名	観光戦略推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	363524
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	観光振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	観光戦略推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	3	広域観光戦略
重点施策コード	2-5.実践型地域雇用創造事業推進(なばり観光戦略の推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
観光戦略に基づき、名張市の観光レクリエーション入込客数を26年10月から29年3月までの3年間でのべ500万人とする。
事業内容
名張市内への観光誘客施策展開の基本的な方針である観光戦略に基づき、着地型・体験型の観光など多様化するニーズに対応することにより、持続可能な観光振興、地域経済の活性化を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・観光戦略推進会議(2回) ・名張市観光にかかるマーケティング調査・分析・検証等委託 ・新たな観光商品の開発(観光旅行商品企画コンテスト、インバウンド観光推進に係る観光マップ20,000部)	※H27年度よりNo.1115観光振興対策費、No.1182エコツーリズム推進事業を統合 ・観光資源商品化の推進 ・観光客ニーズに合わせたパンフレット等作成、プロモーション展開 ・エコツーリズムの推進 ・観光振興対策事業関係委託 ・観光関係団体負担金等	・観光戦略の推進	・観光戦略の推進	・観光戦略の推進

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	2,556千円	12,539千円	12,000千円	12,000千円	12,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金		550			
地方債					
その他(基金繰入)	2,430	5,000			
一般財源	(0) 126	6,989	12,000	12,000	12,000
人工数					
職員	0.23人	0.90人	0.90人	0.90人	0.90人
臨時職員等		0.55人	0.55人	0.55人	0.55人
②概算人件費	(0千円) 1,725千円	7,685千円	7,685千円	7,685千円	7,685千円
①+②総事業費	(0千円) 4,281千円	20,224千円	19,685千円	19,685千円	19,685千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成26年10月に名張市観光戦略の策定を行った。あわせて、名張市観光のマーケティング調査、分析などを近畿大学に研究委託し実施、また学生による旅行企画コンテストの実施するなど、事業の進捗を図った。	市場調査の実施・結果検証に基づき、観光商品の開発、情報発信、おもてなしなど様々な側面から総合的な観光振興を図っていく。また、エコツアーについて、赤目四十八滝溪谷に比べ整備の遅れている香落溪や青蓮寺湖周辺等において取組を進める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	観光戦略の推進により、市内の観光レクリエーション入込客数にかかる指標の目標達成を確かなものとするともに、持続可能な観光振興を目指す。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	地域づくり組織において、まち歩き提案や新たな観光ルートの設定等、地域の資源を掘り起こしによる、地域の魅力発信事業が取り組まれており、地域づくり組織との連携により、新たな観光資源づくりが可能である。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 地域資源を生かした着地型・体験型観光メニューの充実を図るとともに、効果的な情報発信等により、持続可能な観光振興、地域の活性化につなげていく。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想